

Press Release

株式会社キョウコフジタ

**「シンプル+上質=洗練」をコンセプトにフラワーデコレーションを提案する
藤田 京子のフラワーサロンブティック「réfléchir KYOKO FUJITA | レフレシール キョウコフジタ」
オリジナルギフトフラワーボックス『La Boite Facile | ラ ボワット ファシル』の提供開始
日本人の男性が花を抱えて照れずに街を歩くための試みから創られた、かつてない洗練されたフラワーボックス**

デコラトリス・藤田京子(株式会社キョウコフジタ 代表取締役 栗田京子)は、2016 年 3 月 3 日、「シンプル+上質=洗練」をコンセプトにフラワーデコレーションを提案するフラワーサロンブティック「réfléchir KYOKO FUJITA (レフレシール キョウコフジタ)」より、画期的なデザインと仕様を追求した今までにないギフトフラワーボックス『La Boite Facile (ラ ボワット ファシル)』の提供を開始いたします。



『La Boite Facile (ラ ボワット ファシル)』の「Facile」は、英語の「Easy」と同義語。つまり、『La Boite Facile (ラ ボワット ファシル)』はフランス語で「簡単に使える・やさしい箱」という意味です。今までにない画期的なデザインで花にやさしく、運びやすく、スタイリッシュでエレガントなブーケやフラワーアレンジメントを簡単にお届けできる、レフレシール キョウコフジタ オリジナルの新スタイルのギフトフラワーボックスです。

ミシン目にそってボックスを切り開くと、中からふわりと花があふれ出す、マジカルでドラマティックな演出を可能とするフラワーボックスは、箱の下部が花器となって直ぐにそのまま花を飾ることができ、レストランや個人宅でのパーティーなどへの贈り物に最適です。

箱の側面に上下 2 つのミシン目の切り込みがあり、花束を入れた場合は上のミシン目を、フラワーアレンジメントを入れた場合は下のミシン目を切り開くと、花々の鮮やかな彩りと香りがあふれ出します。

花が窮屈そうに詰め込まれた従来のフラワーボックスとは異なり、自由に花々が自己主張できて、花があふれ出す、エレガントで、豪華なフラワーデザインが可能です。

女性でも持ちやすいサイズ感の紙製のフラワーボックスは、スタイリッシュな逆台形型。スマートな外観の箱の中に花が完全に収められていて外からは見えないので、花束を持ち歩くのは気恥ずかしいという男性にもおすすめです。また、袋に入れた花束やアレンジメントは、混雑した電車の中などの持ち運びに苦勞しますが、『ラ ボワット ファシル』を使用すれば、花が潰れてしまう心配もありません。

また、ボックスの内箱には耐水紙を使用しているため、オアシスの使用はもちろん、直接水をはることができ、ステムティッシュより花もち良くブーケを持ち運べます。通常仕様の 3 倍のオアシスの重量による耐久テストを経て、最低 12 時間持ち手が破損しないことが保証された、非常に耐重性の高いボックスです。

さらに、空気穴が持ち手部分についているので、密閉されず、花が蒸れることはありません。

紙製なので破棄するにも便利なこのフラワーボックスは、ブーケにもフラワーアレンジメントにも対応可能で、各地への配送も承れます。

レフレシール キョウコフジタ オリジナル ギフトフラワーボックス、『La Boite Facile (ラ ボワット ファシル) 』は、2013 年に完全オートクチュールのフラワーサロンブティックとして西麻布にオープンした「réfléchir KYOKO FUJITA Nishiazabu」と、昨年 12 月に東京駅に隣接した鉄鋼ビル内にオープンした「réfléchir KYOKO FUJITA Tokyo」の 2 店舗にてご利用いただけます。

なお、「réfléchir KYOKO FUJITA Tokyo」では、2016 年 3 月 11 日（金）から毎週金曜日限定で、その日にご用意できる各種の花々を『ラ ボワット ファシル』にたっぷり詰めてお持ち帰りいただける、『Flower Buffet (フラワーbuffet) 』もスタートいたします。

メインとなる花 5 本を選んでいただき、その日にご用意出来るシーズンの花々の『フラワーbuffet』のお花を加えてオリジナルブーケをお作りいたします。週末を豊かに彩る花々を、オリジナル ギフトフラワーボックス『ラ ボワット ファシル』に詰めてお持ち帰りいただけます。

「réfléchir KYOKO FUJITA Tokyo」では従来のオーダーメイド対応に加え、プレタポルテの生花のブーケやアレンジメントもご用意し、フローリスト機能を強化。さらに、プリザーブドフラワーやアーティフィシャルフラワーのアレンジメントも取り扱っています。女性だけではなく男性を対象としたフラワーレッスンの開催も予定するなど、新しい挑戦を展開しています。

『ラ ボワット ファシル』および『フラワーbuffet』の詳細は次ページをご参照ください。

###

本件に関する取材・写真素材・お問い合わせ先

担当: R/O | アールオー 大嶋 理絵 MAIL: otoole@kpb.biglobe.ne.jp TEL : 090-4829-1098

La Boite Facile | ラ ボワット ファシル

『La Boite Facile (ラ ボワット ファシル)』の「Facile」は、英語の「Easy」と同義語。つまり、『La Boite Facile (ラ ボワット ファシル)』はフランス語で「簡単に使える・やさしい箱」という意味です。今までにない画期的なデザインで花にやさしく、運びやすく、スタイリッシュでエレガントなブーケやフラワーアレンジメントを簡単にお届けできる、レフレシール キョウコフジタ オリジナルの新スタイルのギフトフラワーボックスです。ミシン目にそってボックスを切り開くと、中からふわりと花があふれ出す、マジカルでドラマティックな演出を可能とするフラワーボックスは、箱の下部が花器となって直ぐにそのまま花を飾ることができ、レストランや個人宅でのパーティーなどへの贈り物に最適です。



■ La Boite Facile (ラ ボワット ファシル) 誕生のストーリー

藤田京子がフランスでの修行時代のこと。夕方になると男性が花を引き取るためにフラワーショップには行列ができていました。花束を脇に抱えてデートに出かけるフランス人男性達の姿を見ながら、いつか日本でもこのような光景が見られる日がくるといいな、と思ったそうです。

それから 25 年たった今でも、まだまだ日本ではこの光景には程遠く、日常的に花を飾る人は女性でも少ないのが現実。もっと気軽に、当たり前のように花を日常に取り入れていただくにはどうしたらいいのか・・・お客様が日常に花を取り入れにくいのはなぜか、色々な理由を考えてみて、これらを突き詰め、答えを探すことから生まれたのが、『ラ ボワット ファシル』です。

【お客様からのお声と、そこから生まれた解決策】

- ✓ 「花を持ち歩くのは恥ずかしい」というお声が多数 ⇒ 花が表から見えないようにすれば恥ずかしくないはず、と考えて、スタイリッシュで持ち運びやすいボックスをデザイン
- ✓ 「花器が家に無いからお花をいけられない」、「自分の好みの花器がなかなか見つからない」、「花器が増えるのも困る」といったお声 ⇒ ボックスが花器になれば全ての問題は解決。そのまま花を飾れて、気軽なのにドラマティック。さらに紙製のボックスなので破棄にも困らない

■ ボックスサイズと料金（料金すべて税別）

Petite : 500 円 中に収めるアレンジメントは 3,000 円～、ブーケは 3,000 円～対応
Grande : 800 円 中に収めるアレンジメントは 5,000 円～、ブーケは 7,000 円～対応

■ ボックススペック

耐水紙製・逆台形

(小) 底辺 11.5cm x 上辺 21.0cm x 高さ 24.0cm

持ち手部分 空気穴直径 13.0cm

ミシン目切り込みの位置： 底辺から 7.5cm 及び 15.5cm

(大) 底辺 15.0cm x 上辺 26.5cm x 高さ 30.0cm

持ち手部分 空気穴直径 16.0cm

ミシン目切り込みの位置： 底辺から 10.0cm 及び 20.0cm

Flower Buffet | フラワーbuffe

メインとなる花 5 本を選んでいただき、その日にご用意出来るシーズンの花々の『フラワーbuffe』のお花を加えてオリジナルブーケをお作りいたします。週末を豊かに彩る花々を、“フラワーbuffe”からたっぷりと、オリジナルのギフトフラワーボックス 「ラ ボワット ファシル」に詰めてお持ち帰りいただけます。

提供日時：2016 年 3 月 11 日（金）より 毎週金曜日限定 14:00～ ※お花が無くなり次第終了となります

料金： Petite 4,500 円 / Grande : 7,800 円 （箱代含む、全て税別）

[参考資料]

réfléchir KYOKO FUJITA Tokyo
レフレシール キョウコフジタ トウキョウ

住 所： 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング 1F
Tel： 03-3212-8787
Fax： 03-3212-8786
URL： www.kyokofujita.com
営業時間： 11 時～18 時 30 分
(月曜～金曜) /
11 時～15 時
(土曜)・日曜定休

オープン： 2015 年 12 月 1 日



- 2013 年に西麻布に完全オートクチュールのフラワーサロンブティックとしてオープンした「réfléchir KYOKO FUJITA」に次いで、東京駅隣接の鉄鋼ビルディングの商業施設ゾーン“TEKKO Avenue”内 1F に位置するフラワーサロンブティック
- シンプル+上質=洗練をコンセプトに、アーティフィシャルフラワー、プリザーブド・フラワー含めプレタポルテのサービスを提案・提供します
- 花束やアレンジメントの他、花器やギフトにも使えるシャンパーニュやノンアルコールスパークリングと花(造花やプリザーブドとの組み合わせ等)をセットにしたスタイリッシュなボックス等も提供。女性はもちろん、男性の方にも花を身近に感じていただけるような商品やサービスの考案、気軽に立ち寄れるサロンです
- 法人様のご依頼も承り、ご用途やお好みに合わせ高品質で新鮮なお花をお届けいたします
- フローラルスクールも定期的に開催しています
- レフレシール キョウコフジタ トウキョウ内装コンセプト：
「どんな素材も混ざり合ってひとつの調和を作り出せる」をコンセプトにデザインされた店内。そのコンセプトは同様に西麻布店のインテリアにも反映されており、鉄鋼ビルディング内の店舗でも、古今東西の木やステンレス、ガラスなどさまざまな要素を取り入れています。鉄鋼ビルディングという場所柄から「鉄」や「ステンレス」を取り入れた、New York の SOHO で室内から外を眺めるようなイメージでデザインされたスタイリッシュなギャラリー・ラボスペースと、木やファブリックを配し、カジュアルながら自然で落ち着いたサロンという、異なる 2 つのスペースが調和する空間を作り上げています。

デコラトリス 藤田京子

洗練されたスタイルが持ち味のフラワーアーティスト。
シンプル+上質=洗練をコンセプトにフラワーデコレーションを提案します。

● プロフィール

食空間プロデューサー木村ふみ氏に師事、その後渡仏、ジョルジュ・フランソワ氏に師事。フランスを代表するフローリストに指導を受ける。帰国後、「クール・ド・デコレーション・フローラル」主宰。通算 7 年半のパリ、6 年の京都暮らしを通して得た美意識を、花を通して表現。2013 年、東京・西麻布にフラワーサロンブティック「réfléchir KYOKO FUJITA Nishiazabu」、2015 年 12 月、東京・八重洲に 2 店舗目となる「réfléchir KYOKO FUJITA Tokyo」をオープン。



● 株式会社キョウコフジタ

〒106-0031 東京都港区西麻布 4-4-1
代表取締役 栗田京子
設立： 1992 年